



重要情報シート（金融事業者編）

1 当行の基本情報（当行はお客さまに金融商品の販売または販売仲介をする者です）

社名	株式会社 池田泉州銀行
登録番号	近畿財務局（登金）第6号
加入協会	日本証券業協会 一般社団法人 金融先物取引業協会
当行の概要を記載したウェブサイト	https://www.sihd-bk.jp/ 

2 取扱商品（当行がお客さまに提供できる金融商品の種類は次のとおりです）

円貨預金（投資性なし）	○	円建て債券	○
外貨預金（投資性なし）	○	外貨建て債券	○※1
投資信託	○	特殊な債券（仕組債等）	○※1
保険商品（投資性なし）	○	ラップ口座	○※1
保険商品（投資性あり）	○	ETF、ETN	×
国内株式	×	REIT	×
外国株式	×	その他上場商品	×
上記以外の商品等	個人向け国債・NISA・つみたてNISA・iDeCo等もご用意しております。		

※1 金融商品仲介口座での取扱

3 商品ラインアップの考え方（商品選定のコンセプトや留意点は次のとおりです）

- 当行では、ライフプランに応じた「お客さま起点」での資産運用コンサルティングの実践を目指し、お客さまのさまざまなニーズに的確におこたえできるよう、金融商品・サービスを幅広くラインアップいたします。
- お客さまのライフステージやライフプランを踏まえた具体的な目標資産額を計算し、保有資産額や収支状況、投資経験を踏まえ、安全資産と投資性資産の適切な割合を検討したうえで、金融商品・サービスのご提案をおこないます。
- 多様化するお客さまのニーズに的確におこたえできるよう、商品ラインアップを適宜見直してまいります。

4 苦情・相談窓口

当行お客さま相談窓口（お客様センター）		06-6375-1005 (受付時間：平日 9:00～17:00)
加入者協会共通の相談窓口	全国銀行協会相談室	0570-017109 (03-5252-3772) (受付時間：平日 9:00～17:00)
	証券・金融商品あっせん 相談センター（FINMAC）	0120-64-5005 (受付時間：平日 9:00～17:00)
	生命保険協会 生命保険相談所	03-3286-2648 (受付時間：平日 9:00～17:00)
金融庁金融サービス利用者相談室		0570-016811 (03-5251-6811) (受付時間：平日 10:00～17:00)



【参考】

円預金		公共債	外貨預金	外貨建債券	投資信託	ファンドラップ	生命保険
主なニーズ	つかう	ためる	ぶやす	ぶやす	ぶやす	ぶやす	のこす
	元本割れないもので運用したい	預金より少し高い金利で運用したい	外国通貨で運用したい	利金を受取ながら、様々な国・企業や通貨で運用したい（紹介でのお取扱いとなります）	専門家が選んだ株や債券等の組み合わせから自分で選択したい	自分のライフプランやリスク許容度に合わせて運用を専門家に任せたい	保障機能や様々な仕組みを活用しながら運用したい ライフプランに応じた必要な保障を準備したい
特徴	元本保証	満期時に額面償還	払込通貨での元本保証	払込通貨で満期時に額面償還	専門家が運用	専門家が運用・管理	将来のためにふやす
	定期的な利息支払	定期的な利息支払	定期的な利息支払（為替リスク（外貨建特有のリスク）あり）	定期的な利息支払（為替リスク（外貨建特有のリスク）あり）	分散投資（時間・資産・地域等）でリスクを軽減	定期的な運用報告等の情報提供	ニーズに合わせて選択 病気・ケガ等にそなえる
安全性	◎	○	△	△	△	△	△～○ （商品により異なる） 外貨建の場合、為替や金利の影響により払込保険料を下回る
収益性	×	△	△	△～○	△～◎ ファンドにより異なる （一般的にリスクが高い理リターンが高い）	△～○ 運用コースにより異なる （一般的にリスクが高い理リターンが高い）	△～○ 通貨や商品性により異なる
流動性	◎	△	◎	△	△	×	△
主なリスク	信用リスク	金利リスク	信用リスク	信用リスク	金利リスク	金利リスク	信用リスク
	いつでも引き出し可能	一定期間は換金不可等の条件あり	いつでも引き出し可能	一定期間は換金不可等の条件あり	換金申込後、入金まで一定期間かかる	払出手続きに相当の期間を要するため、余裕をもった手続きが必要	解約申込後、入金まで一定期間かかる
コスト	購入時（契約時）	—	—	為替手数料	購入時手数料 かからないファンドもあり	—	契約時費用、為替手数料 商品により異なります
	保有期間中（契約期間中）	—	—	—	信託報酬	ファンドラップ手数料・投資顧問報酬（2年経過後長期フィー割引（30%）有） 信託報酬	保険関係費用 商品により異なります
一般的にコストが低い（又は不要）	解約時（換金時）	—	—	為替手数料	信託財産留保額 かからないファンドもあり	一部の組入投資信託においては、信託財産留保額がかかります	解約控除、為替手数料 商品により異なります
	一般的にコストが低い（又は不要）	一般的にコストが低い					

上記は、情報提供を目的に一般的な商品の概要を説明したものであり、個別の商品の説明を記載したものではありません。商品によっては、また、ご検討にあたっては、各商品のパンフレットなどをお客さまご自身で必ずご確認ください。各商品のパンフレットなどの資料は池田なお、外貨建債券は池田泉州TTF証券等紹介でのお取扱いとなります。ファンドラップについては、法人のお客さまからのお申込みは受け付

元本の保証がございません。裏面の各商品の注意事項を必ずお読みください。泉州銀行の各営業店にご用意しておりますので、お気軽にご相談ください。



